

岡田進一氏

1. 立候補を決めた理由を教えてください

前回「税金は社会保障を最優先！一予算の優先順位を市民の立場で見直そう！」「国の政治と地方の政治は繋がっています。沼津から、平和を守れ！民主主義を守れ！の声を上げよう！」のスローガンを掲げ当選させていただき、今、このスローガンが本当に必要だと痛感。困難な時代を力を合わせて乗り越え、一人ひとりが、生きていて良かったと思える社会を作りたい。特に困っている人々、生きるのが大変な人々と行政を繋ぐ役割を担いたい。

2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

近隣市町と比較して、高齢者、要介護の方々とそのご家族への支援が不十分である事。子どもと子育て世代への支援、障がいを持つ方々、生活困窮に陥った方々への支援も、求められている水準に至っていない事。

3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

可能では無いと考えます。現在とは社会的状況も経済的状況も大きく異なるバブルの時代に計画された鉄道高架化事業を、多額の借金をして、20年近い年月を要して遂行する事が、沼津市の活性化に資するとは思えません。

4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。移住・定住策で何か、お考えはありますか。

可能にする為には、子ども、子育て支援施策をはじめ、社会保障を他の自治体以上に充実させることにより、住んでみたいまち、住み続けたいまちを実現し、市内外の人々に認識される事です。移住、定住の促進も同じです。